

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調査

様式1

No. 0502016

政策目標	2 めくもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	7 高齢者支援の充実	事業優先度	B	
単位施策	3 社会参加の促進	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	老人福祉施設等改修整備事業	見直し年度		
事業期間	平成20年度～平成24年度	担当課	5 保健福祉課	
事業主体	雄武町	関係課	11 町有施設整備室	
事業指標	施設改修件数		#N/A	
事業目標	改修工事 11件	ハード／ソフト 事業区分	1 ハード事業	
住民参加	2	関係例規・法令名		
住民協働		関係個別計画名		

全体計画 事業内容		平成20年度 事業内容	平成21年度 事業内容	平成22年度 事業内容	平成23年度 事業内容	平成24年度 事業内容	
計画内容	○老人福祉施設等の改修整備	・魚田寿の家屋根塗装等工事 ・幌内寿の家屋根塗装等工事	・沢木寿の家屋根塗装等工事 ・日の出寿の家屋根塗装等工事 ・魚田寿の家水洗化改修工事	・沢木寿の家トイレ手摺設置工事 ・沢木寿の家トイレ洋式化改修工事	・老人福祉センター屋根塗装等工事 ・健康ふれあいセンター屋根塗装工事	・魚田寿の家屋根等改修工事 ・老人福祉センター駐車場整備工事	
	事業費(千円)	12,448	872	2,919	325	6,000	2,332
計画事業費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	0					
一般財源	12,448	872	2,919	325	6,000	2,332	
実績事業費	事業費(千円)	11,985	819	3,091	0	5,817	2,258
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
その他	0						
一般財源	11,985	819	3,091		5,817	2,258	
関連事項	(特定財源の詳細等)	(実施内容等) ・魚田寿の家屋根塗装等工事 ・幌内寿の家屋根塗装等工事	(実施内容等) ・魚田寿の家水洗化改修工事 ・沢木寿の家屋根塗装等工事 ・日の出寿の家屋根塗装等工事 ・元沢木寿の家灯油タンク取付工事 ・老人福祉センター給水施設分水栓改修工事	(実施内容等)	(実施内容等) ・老人福祉センター屋根塗装等工事 ・健康ふれあいセンター屋根塗装工事	(実施内容等) ・魚田寿の家屋根等改修工事 ・老人福祉センター駐車場整備工事	
	【評価・実績】	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	
	第4期総合計画関連 (継続有り)	年度目標値	2件	3件	2件	2件	2件
	年度達成率	94%	106%	0%	97%	97%	
全体達成率	7%	31%	31%	78%	96%		

事業名	老人福祉施設等改修整備事業	評価者 管理職 職氏名	保健福祉課長	山崎佳之
		評価者 作成者 職氏名	社会福祉係長	磯田昭次

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	高齢者の社会活動拠点となる施設	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	改修施設数								
【抱える課題やニーズは】	経年による施設の老朽化。	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	施設の整備と延命化を図る。	① 改修施設数	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>平成24年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>2施設</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>2施設</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>100.0%</td> </tr> </table>	目標年度	平成24年度	目標値	2施設	実績値	2施設	達成度	100.0%
目標年度	平成24年度										
目標値	2施設										
実績値	2施設										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	老朽箇所の解消と利便性の向上を図る。	②	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>#DIV/0!%</td> </tr> </table>	目標年度	年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0!%
目標年度	年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	改修工事の実施	魚田寿の家屋根等改修工事と老人福祉センター駐車場整備工事を実施した。									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	高齢者の社会参加に際し、地域における活動拠点は重要であり、施設の維持整備等は必要性が高い。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	施設の改修や付帯設備を整備したことで地域住民の活動拠点の充実と施設の延命化が図られた。
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	入札執行し適正価格で工事を発注した。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	各施設は地域の高齢者が幅広く利用できことから、整備改修は公平である。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

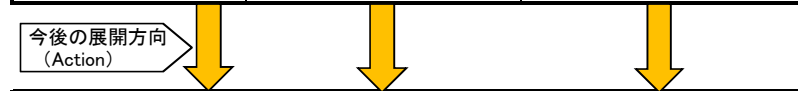
■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

--

■総合評価【A~D】

- A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
- B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
- C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
- D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
高齢者等が安心して施設を利用できるようになり、所期の目標が達成された。		



継続/現状維持
大規模改修等においては、計画的な整備が必要であり、施設の状況を考慮しつつ、適宜改修計画を立て実施することが必要である。

※展開方向の区分